# Webアプリケーション 開発実習

共有型TODO管理アプリケーション

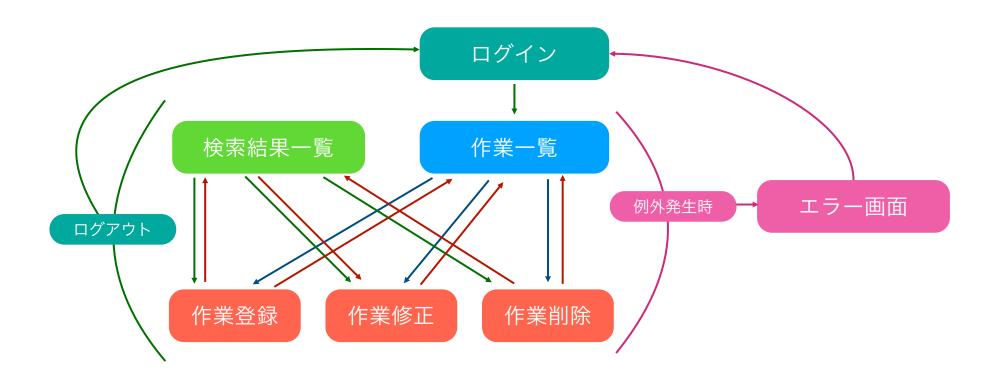
#### 共有型TODO管理アプリケーションの仕様

- データはデータベースに登録
  - MySQLを利用
- ログイン、ログアウト機能
- 作業管理機能
  - ・作業一覧の表示・検索
  - ・ 作業の追加
  - ・作業の完了・未完了の更新
  - ・作業の情報(項目名・担当者など)の更新
  - ・ 作業の削除
- ・ ユーザー管理機能
  - ・ ユーザー管理機能は省略します。(SQLでデータベースに登録します)

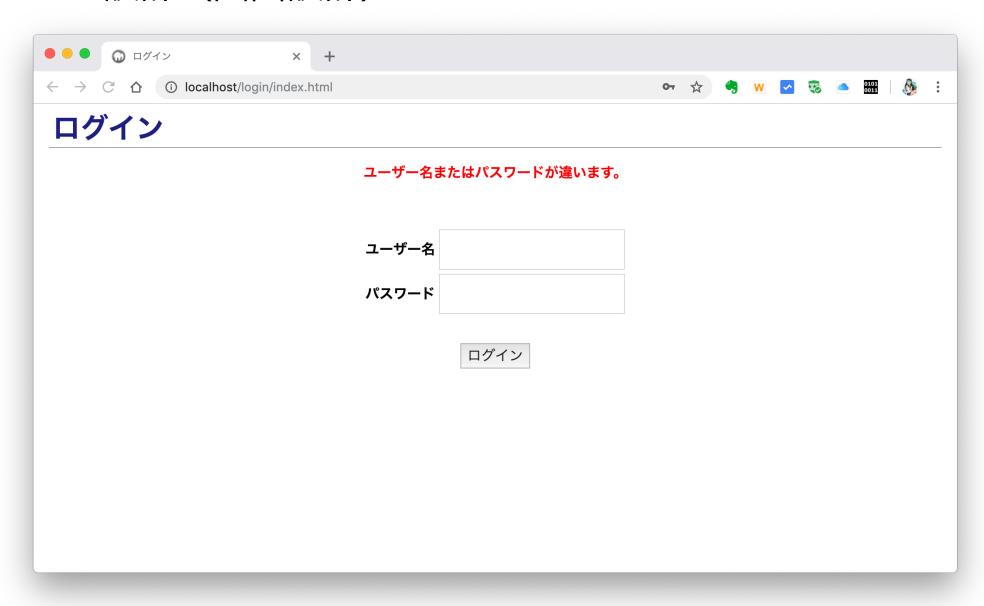
#### 画面フロー(画面共通仕様)

- ログイン
  - ・ 未口グイン時はログインページを表示します。
  - ・ 正常にログインできなかったときは、再度ログインページを表示し、「ユーザー名またはパス ワードが違います。」と表示します。
  - 正常にログインできた時は、登録された作業一覧ページを表示します。
- ログアウト
  - ログインページ以外の各ページに「ログアウト」ボタンを表示します。
  - ログアウトボタンをクリックするとログアウトし、ログインページを表示します。
- エラー表示について
  - 入力値のバリデーション(値の妥当性チェック)のエラーは、入力画面の上部にエラー内容を表示します。
  - 例外発生時のエラーは、共通のエラーページを表示し、ログインページへのリンクボタンを設置します。
- ログインページ、エラーページ以外のページ
  - ページの右上にログインユーザーの姓名を表示します。

# 画面フロー



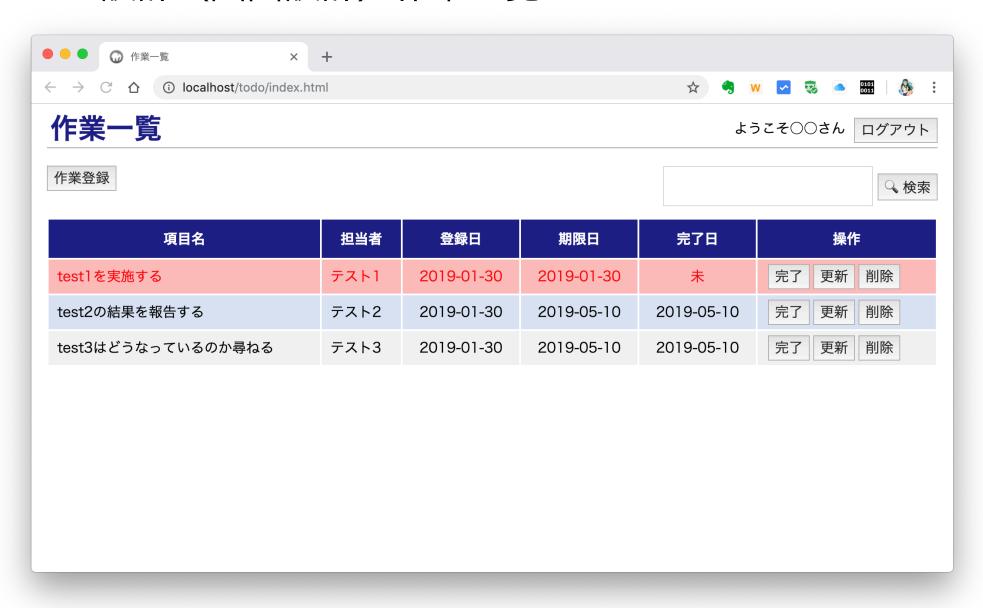
# UI設計(画面設計)ログイン



#### UI設計(画面設計)ログイン

- ・ ログイン
  - ・ ユーザー名、パスワードを入力して、「ログインボタン」を押下します。
- データベースを検索します
  - ユーザー名、パスワードに一致するユーザーがあればログイン処理を行い、「作業一覧ページ」を表示します。
  - ユーザー名、パスワードに一致するユーザーがなければ、「ログインページ」を表示し、「 ユーザー名またはパスワードが違います。」と表示します。
  - 削除済みのユーザーはログインできません。
- 未ログインの場合
  - 必ずログインページを表示するようにします。

#### UI設計(画面設計)作業一覧



#### UI設計(画面設計)作業一覧

#### • 一覧表示

- ・ 未削除の作業項目を一覧表示します。
- ・ 表示の順番は、期限日の古いものから表示します。 (期限日の昇順)
- ・ 期限日が過ぎている行は、目立つ色で表示します。
- 奇数行と偶数行を色分けして、わかりやすいように表示します。
- 作業登録ボタン
  - ・ 作業登録ページを表示します。
- 検索
  - ・ 下記の項目を検索します。
    - 項目名
    - 担当者姓名
    - 登録日、期限日、完了日
  - 検索ボタンをクリックすると、上記の検索条件に該当するデータを「検索結果ページ」に表示します。

#### UI設計(画面設計)作業一覧

- 操作ボタン
  - · 完了
    - ・ 該当する行の作業を完了にします。
  - 更新
    - ・ 該当する行の「更新ページ」を表示します。
  - 削除
    - ・ 該当する行の「削除確認ページ」を表示します。

#### UI設計(画面設計)作業登録



#### UI設計(画面設計)作業登録

- 作業登録
  - ・ 新規作業を登録します。
- ・ 入力値のバリデーション
  - 適切なバリデーションを行います。
    - 項目名
      - 100文字以下であること。
    - 担当者
      - ・ 担当する担当者であること。
    - 期限
      - 正しい日付であること。
    - 完了
      - 完了のとき、1であること。
- ・ バリデーションエラー
  - バリデーションでエラーのときは、「作業登録ページ」に戻り、エラーの内容を表示します。
- 例外発生時
  - ・ データベース登録時に例外が発生したときは、「エラーページ」を表示します。

#### UI設計(画面設計)作業更新



#### UI設計(画面設計)作業更新

- 該当データの検索
  - 該当する作業項目をデータベースから検索し、登録内容を更新します。
- 入力値のバリデーション
  - 適切なバリデーション(値の妥当性チェック)を行います。
    - 項目名
      - 100文字以下であること。
    - 担当者
      - 担当する担当者であること。
    - 期限
      - 正しい日付であること。
    - 完了
      - ・ 完了のとき、1であること。
- ・ バリデーションエラー
  - ・ バリデーションでエラーのときは、「作業登録ページ」に戻り、エラーの内容を表示します。
- 例外発生時
  - ・ データベース更新時に例外が発生したときは、「エラーページ」を表示します。

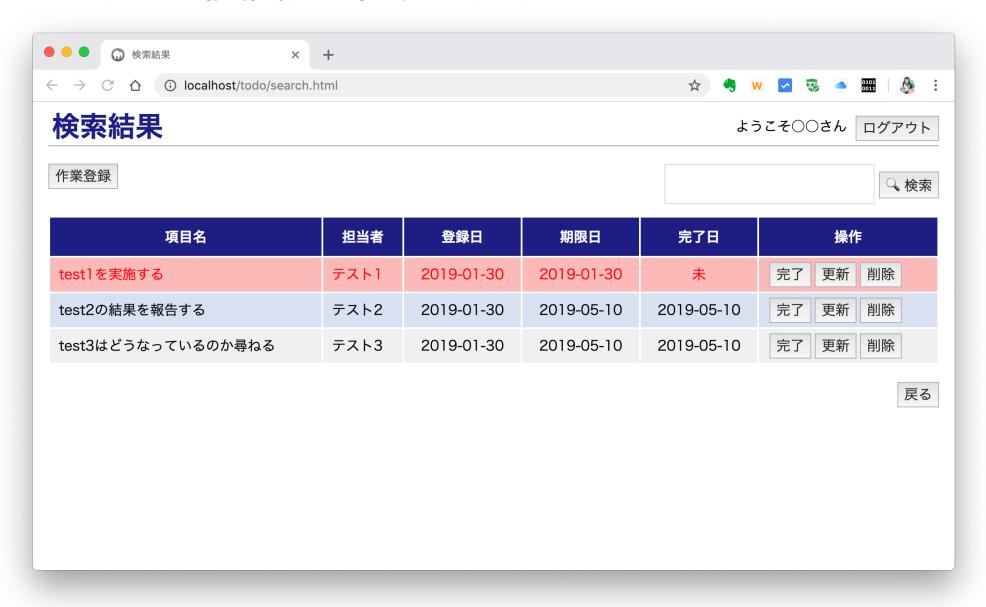
# UI設計(画面設計)削除確認



#### UI設計(画面設計)削除確認

- 該当データの検索
  - 該当する作業項目をデータベースから検索し、登録内容を削除します。
- 論理削除する
  - 削除は実際にレコードを削除(物理削除)するのではなく、該当のレコードの「削除フラグ」を「削除済み」にします。
  - 「削除フラグ」が「削除済み」になったレコードは、「作業一覧ページ」、「検索結果ページ」では表示されません。
- ・ 削除ボタン
  - 削除ボタンを押下すると、削除処理が行われ、「作業一覧ページ」が表示されます。
- キャンセルボタン
  - キャンセルボタンを押下すると、直前に表示されていたページに戻ります。
- 例外発生時
  - データベース更新時に例外が発生したときは、「エラーページ」を表示します。

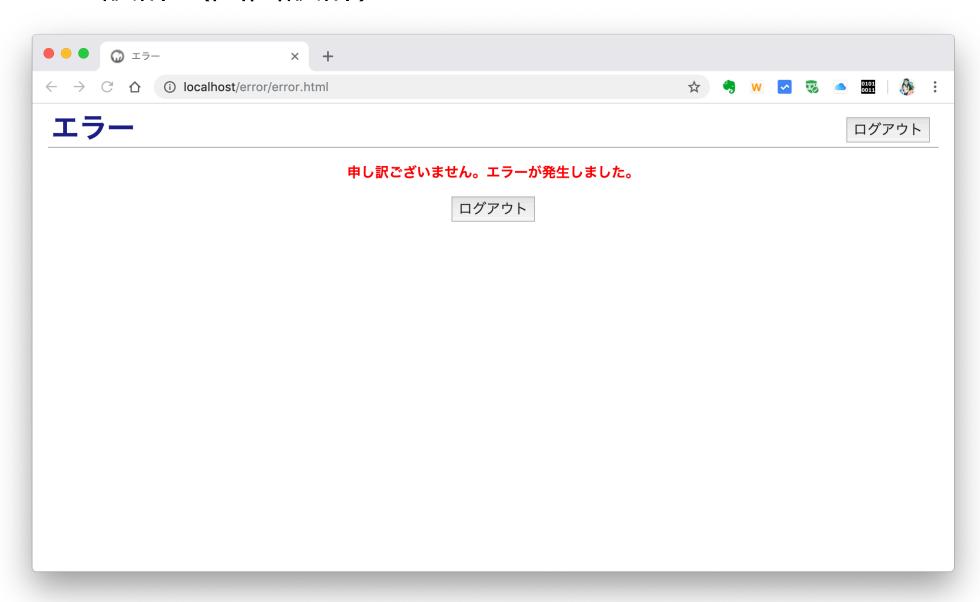
## UI設計(画面設計)検索結果



## UI設計(画面設計)検索結果

- 仕様
  - ・ 「作業一覧ページ」に準じます。
- 戻るボタン
  - ・ 戻るボタンを押下すると、「作業一覧ページ」を表示します。

# UI設計(画面設計)エラー



#### UI設計(画面設計)エラー

- 例外が発生したとき
  - このページを表示します。
- ログアウトボタン
  - ・ ログアウトボタンを押下すると、ログアウト処理を行い、「ログインページ」を表示します

0

# 開発にあたってのポイント(1)

- ・ログイン
  - ・ ユーザーのレコードの項目をセッション変数に保存し、姓名の表示などに利用します。
  - パスワードは、PHPのpassword\_hash()関数を使ってハッシュ化したものを予め登録します。パスワードのチェックは、ユーザーが入力したパスワードをpassword\_verify()を使ってチェックを行います。

参照: https://www.php.net/manual/ja/book.password.php

- ログアウト
  - ログイン時に保存したセッション変数を削除することで、ログアウト処理とします。
- 新規登録、更新、削除処理
  - ・ 画面表示とデータベースへの登録処理を別のページに分けます。
  - データベースの登録処理の前にバリデーションを行い、エラーが有る場合はエラーの内容を セッション変数に保存し、画面表示ページにリダイレクトし、エラー内容を表示します。
  - ・ データベースの登録処理が正常に終了すれば、「一覧表示ページ」にリダイレクトします。
  - 例外が発生したときは、「エラーページ」にリダイレクトします。

# 開発にあたってのポイント(2) クラスを使ってみましょう

#### 開発に余裕があれば・・・

- 機能ごとにクラスを作りましょう。
  - データベース関連
    - データベースに接続するクラス(基底クラス)
    - データベースに接続するクラスを継承したクラス
      - ユーザーのテーブルを操作するクラス
      - ・ 作業項目のテーブルを操作するクラス
  - その他のクラス
    - まとめて便利そうなものは、クラスにまとめてみます。また、各ページで使用するものは 関数にまとめます。
      - セッションをスタートする関数
      - 入力値をチェックするクラス